

平成25年7月2日（火）

インド及び東南アジア諸国（インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、フィリピン）医師の研修を実施致しました。

当研修の目的は、インド、東南アジア諸国での認知症医療とそのスタッフ育成のための研修であり、受講者はその成果を各国に持ち帰り、チーム医療を浸透させることを目的としています。今回の研修は国立長寿医療研究センターとエーザイ株式会社との医師研修受託契約により実施致しました。

1. レクチャー風景

（講師：鳥羽病院長）



（講師：遠藤内科総合診療部長）



2. 記念撮影

（国立長寿医療研究センター講師：柳澤認知症先進医療開発センター長（前列右から4人目）
遠藤内科総合診療部長（前列右から5人目）

